

花巻歴史探訪

【問い合わせ】本庁文化課(☎23-52600)



一つ柏(所在地 中笹間)

市指定文化財

是信房関係史跡

鎌倉時代前期(所在地 中笹間・栃内)



盲清水(所在地 栃内)

盲清水

わき水は当時のまま、今も流れています



上人塚(所在地 栃内)

◀上人塚

上人塚と周辺の史跡は、現在、農村公園の一部として整備されています

是信房は、鎌倉新仏教の一つ「浄土真宗」の開祖・親鸞の弟子(24人の高弟の10番目)で、この地に浄土真宗を布教した人物と伝えられています。中笹間・栃内地区には、是信房ゆかりの地が数多くありますが、「是信房関係史跡」は、浄土真宗が鎌倉時代の前期、すでに当地方へ布教されていたことがわかるとても貴重な史跡です。

一つ柏...是信房が野宿したといわれている場所。当時は原野でしたが、現在はそばに後藤堰が流れ、田畑を潤しています。

盲清水...是信房が一つ柏で野宿した後、この地で布教しようと水を求めていたとき、盲人が現れ持っていた杖を地面に突き刺すと、清水がこんこんとわき出しました。このわき水のおかげで是信房は布教できたといわれています。

上人塚...文永3年(1266年)ここで是信房が亡くなり荼毘に付されたと伝えられています。後世、上人塚には寛政10年(1798年)の「是信房舊跡」と刻まれた石碑や、文政5年(1822年)の石碑3基などが建てられました。